

▼ 道祖神(以下道)

本日はお忙しい中、お時間をさいて頂きありがとうございます。

▼ ブラッドリー代表(以下ブ)

こちらこそ、よくいらっしやいました。

(道)ワークショップとセミナーが開催されていましたが大好評でしたね。

(ブ)おっしゃるとおりです。セミナーが終わってから問合せが非常に増えています。そういう意味ではセミナーは成功に終わったといえるでしょう。旅行会社を始め一般の方々も南アフリカに興味を持つ方が多くなってきたという印象を受けますね。

(道)渡航者数はどうですか。

(ブ)2006年が32,000人、2007年は37,000人を予測しています。航空会社、旅行会社、現地オペレーターそれぞれの関係が良い方向に向っている成果ですね。南アフリカは、アフリカのリーダーになり、アフリカ大陸の他の国々に大きな勇気をもたらします。旅行者が増えることは、休暇を楽しんでいただくばかりでなくアフリカの人々を助けることにもなっています。

(道)南アフリカお勧めのところが時期はいかがですか。

(ブ)ケープタウンやムプマランガ州でしょうか。時期は2月がベストシーズンです。天候もヨハネスブルグで雨は多少降りますが、ケープタウン、ムプマランガ州はほとんど晴れ。また、8月の終わりから9月の始め、冬が終わり春が始まる時期になり良い季節といえるでしょう。現在のピークは10月、ジャカラランダのシーズンです。プレトリアに集中する傾向がありますが、それ以外にも例えばクルーガー地域には動物、花、フルーツ等ありホテルなどのアコモデーションもたくさんあります。課題としては、ジンバブエのビクトリアの滝、ボツワナのチョベ国立公園、ケープタウンにツアーが偏っているのでそれ以外のところを販売していただく点でしょうか。

(道)日本へはいつ着任されましたか。

(ブ)今年の3月です。日本は初めてですがとても大好きです。先のワークショップはみなさんに協力していただいた。お互いで助け合ってたくさんの人たちに南アフリカに来てもらうことが目的です。驚いたのが南アフリカについての旅行情報が非常に少ないこと。

オーストラリア、アメリカ、ヨーロッパ等はたくさんの本が出ていて情報が豊富です。少しでも南アフリカについての情報を伝えるように旅行情報等を書いていきたい。

(道)ブラッドリー代表のプロフィールを教えてください。

(ブ) 私のプロフィールはホームページにあります (笑)。

1965年南アフリカのフリーステート州で生まれ、ヨハネスブルグで育ちました。その後ムプマランガ州に16年間。そこでは、ムプマランガ観光協会のチェアマンをしていた経験もあります。1989年から運輸機関、ホテル等様々な分野で経験を積んできました。他にも私は南アフリカのシェフ協会の一人なのです。ワインのソムリエでもあります。南アフリカのワインは素晴らしいですよ。

(道) 私たちも南アフリカワインの安くておいしいのには驚きました。

それにしても代表はすごい経歴をお持ちですね。

ところで、シェフという言葉が出てきましたが南アフリカでお勧めの食べ物がありますか。

(ブ) ひとつはソーセージ、ブルボースと言われています。そしてケープタウンのボボティ。ビーフカレーにレーズンを添えたもので、ケープ・マレー料理の代表です。そしてフレッシュサラダ、とうもろこしの粉(メイズ)で作られたパブなどは主食ですね。

(道) 最後に南アフリカへ行こうと思っている人たちに一言お願いします。

(ブ) 南アフリカといえばアパルトヘイト(人種隔離政策)というイメージがある方もいらっしゃると思いますが、それはすでに15年前に終わっています。現在は黒人も政府に入っていて、外貨を獲得することが自国の生活向上に繋がることも承知しています。とにかく南アフリカの現地を実際に見てもらうことが重要です。他のアフリカ諸国よりもインフラ関係はとても良いので、ぜひ足を運んでください。

(道) 弊社も頑張って南アフリカを日本の人たちに紹介していきます。

本日はどうもありがとうございました。



ブラッドリー代表のお写真、どちらかを使わせていただければと存じます。

以上よろしくチェックいただきましてご指摘などをいただければ幸甚に存じます。

株式会社 道祖神
築地俊行